

成果の説明書

(氏名) 向井悠一朗	(学部) 経済学部
<p>1 重要事項</p> <p><研究></p> <p>向井悠一朗 (2018)「日本造船業の経営戦略 (標準船戦略を含めて)」韓国金属労連 造船関係特別講義 (2018年7月28日 國學院大學渋谷キャンパス) (口頭発表)</p> <p><教育></p> <p>講義については、履修者数が大人数であることを踏まえ、講義資料のサイトを設けることで利便性を改善した。</p> <p>ゼミについては、座学ではグループワークによる事例研究を中心に取り組んだ。座学以外では、県内の製造企業への訪問を数回行なった。加えて、夏・春休みに海外研修を行なった。</p>	
<p>2 その他の事項</p> <ul style="list-style-type: none">• 出前授業 (2018年5月31日 栃木県立鹿沼東高校)• 夢ナビライブ大阪 (2018年6月16日 インデックス大阪)• 地域科学研究所公開講座 (2018年10月22日 本学)• 地域科学研究所製造業プロジェクト• 学会誌の査読• 学内紀要の査読• 学内の学生懸賞論文、プレゼン大会の審査• 学内の委員 <p>など</p>	
<p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <p>研究に関して、次年度は論文執筆を中心に取り組み、造船業の事例研究の学術的な業績を出すことに努める。</p> <p>教育に関して、講義は、引き続き大人数に対応した方法、および内容の改善を図る。ゼミは、学生による能動的な活動を重視する。その上で、国内外の工場見学など、経営学の理論と現場の知見をバランス良く学習できるように努める。</p>	